

■力道山 プロレスラー。相撲から転向、日本のプロレスを創設・発展させ、猪木・馬場を発掘直後、刺されて急逝。

りきどうざん

護憲三派圧勝1924＝

現在の朝鮮民主主義人民共和国の新浦市で生まれ、

満州事変・・1931＝ 7歳：

国際連盟脱退1933＝ 9歳：

朝鮮相撲で活躍していたのが大相撲関係者の目にとまってスカウトされ、

日中戦争始・1937＝13歳：

第二次大戦始1939＝15歳： 東京に出て二所ノ関部屋に入門。

大政翼賛会・1940＝16歳： 力道山の醜名で初土俵、

日米開戦・・1941＝17歳：

・・・・・1942＝18歳：

戦時のため昇進が遅れる。

敗戦・・・1945＝21歳：

新憲法公布・1946＝22歳： 得意の張手で、入幕。

三大事件・・1949＝25歳： ようやく関脇に昇進したが、

朝鮮戦争始・1950＝26歳： *力道山丸事件で逮捕状が出たことや持病の肺臓ジストマに悩み、夏場所後、引退を決意し、自宅で極秘でマゲを切り落とし、アメリカから来ていた興行師にスカウトされてプロレスリングへ転向した。

独立回復・・1951＝27歳： 日本で初のプロレス試合が開催され、その一団に参加ののち、日本人として初めてプロレス試合に参加。

メデー事件・1952＝28歳： 渡米し、ハワイの初戦で勝ったのを皮切りに、修業を兼ねてアメリカ国内を転戦、300戦して5敗の好成績をおさめた。イベンターとしての地位を確立してNWAのプロモータ・ライセンスも取得して、

TV放送始・・1953＝29歳： *帰国、日本プロレスリング協会を設立するとともに、{力道山道場}を開いた。

自衛隊発足・1954＝30歳： *招待した世界タグチャンピオンのシャープ兄弟との試合は、草創期のテレビで放映され人気を博した。{日本プロレスリング興業株式会社}を設立、柔道から転向した一方の雄、木村政彦と対決し、得意技"空手チョップ"で勝ち、日本選手権を獲得した。

55年体制始・1955＝31歳： 元横綱東富士を加え、タグを組んで活躍した。映画「力道山・怒涛の男(日活)」もヒット。

なべ底不況・1957＝33歳： 日本プロレスリング興業の社長に就任して{リキ・エンタープライズ}と改称、

インスタントメン・1958＝34歳： ルー・テーズを破り、インターナショナル選手権を獲得、以後19回防衛。

美智子妃・・1959＝35歳： {リキ・アパート}の経営を始める。

安保闘争・・1960＝36歳： のちプロレス界のスターになる、ブラジル移民の猪木完全を、元プロ野球選手の馬場正平をスカウト。

タイタイ病始・1961＝37歳： スポーツの殿堂{リキ・スポーツ・パレス}を完成させるなど多方面で活躍したが、

全国総合計画1962＝38歳： {リキ・パレス}が風俗営業の手入れを受けて閉鎖、

TV宇宙中継始1963＝39歳： *暴力団員に刺された傷がもとで、没した。